



佐々町

平成28年9月定例会

第120号

# 議会だより



## ◆ 目次 ◆

□9月議会で決まったこと	2・3
□一般質問 6人が質問	4・5・6・7・8・9・10
□平成28年9月議会 賛否表	11
□総務厚生委員会・産業建設文教委員会	12
□地域交流センター特集(第2回)	13
□委員長研修・議会運営委員会報告	14
□議会日誌	15
□町民の声・編集後記	16

保育所合同運動会

# 898万円増額し可決

9月議会で  
決まったこと

9月定例会は9月27日から29日までの3日間の会期で開かれました。議案は17件が上程され、そのうち9件が議決されました。平成27年度各会計の決算認定については、各所管の委員会へ付託されました。  
一般質問では6名の議員が活発な質問・意見を展開しました。

追加した主な事業	補正額
財政調整基金積立	1億50,000千円
下水道整備基金積立	1億円
農業総務費普通旅費	1,700千円
道路新設改良費 町道改良補償費	13,500千円
公民館費 公民館管理人室改修工事	4,000千円
公園管理費 公園清掃委託料	550千円

## 主な質疑

**質疑**

林道施設災害復旧費は単独事業となっている。町長が国や県に相談し、国や県の補助事業で採択されないか。

**答弁**

技術的に見て、経年劣化となっており単独事業となった。

**質疑**

現在、皿山公園の遊具のまわりには雑草が生い茂っているが、今後、佐々町として皿山公園の管理をどのように考えているのか。

**答弁**

指摘のとおり手が行き届いていない。現在、公園の長寿命化計画業務を発注しながら、遊具の長寿命化を含め計画している。



これでいいのか、皿山公園

## 平成28年度特別会計補正

会計名	補正額	合計
国民健康保険特別会計	50,443千円	18億00,090千円
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	62,397千円	11億88,426千円
介護保険特別会計 (サービス事業勘定)	493千円	5,354千円
後期高齢者医療特別会計	4,369千円	1億31,048千円
国民健康保険診療所特別会計	425千円	8,961千円
公共下水道事業特別会計	10,127千円	6億98,127千円
農業集落排水事業特別会計	1,496千円	31,796千円

**反対討論** (仲村吉博議員)

人事評価をすることは、間違いや勘違いも起こりうる。食品輸出商談会に職員派遣は来年度予算の編成時期の12月議会を控えているなかでの派遣は納得しかねる。

基金は福祉や教育の予算として取り組むべきであり、基金の積み上げにも反対する。

**賛成討論** (永安文男議員)

人事評価に基づいて、役場の体制を整え、自助努力によってよくなる。農産物の輸出については、行政が後押しする立場で賛成討論とする。

# 平成28年度一般会計補正2億9, 総額63億3,445万円



沖田免字上新田浜

都市計画法第40条2項の規定に基づき、沖田免字上新田浜（旧コココーラ跡地）  
全員賛成で可決

## 道路認定

全員賛成で同意

9月30日

任期 平成28年10月1日～平成32年

新任 十時嘉代子さん

教育委員会委員の任命

## 人事

その他の議案

可決



## 平成27年度決算を委員会付託

付託議案名	付託する委員会
佐々町一般会計歳入歳出決算認定の件	総務厚生委員会
佐々町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	
佐々町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	
佐々町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	
佐々町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定の件	
佐々町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件	産業建設文教委員会
佐々町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件	
佐々町水道事業会計利益の処分及び決算認定の件	

## 一般質問

# 6人が質問

淡田邦夫 議員(一問一答)…… 5

- ①特定健診後の評価はどのように  
なっているのか
- ②操法大会練習場の設備について

橋本義雄 議員(一括質問)…… 6

- ①まちづくりについて
- ②農道・林道の管理について

須藤敏規 議員(一問一答)…… 7

- ①残された施策課題をどのように、  
いつまで処理される考えか

永安文男 議員(一問一答)…… 8

- ①教育行政について

仲村吉博 議員(一問一答)…… 9

- ①原発について
- ②学校の空調拡充について
- ③介護保険の負担軽減について

阿部 豊 議員(一問一答)……10

- ①「佐々町公共施設等総合管理  
計画」について



### 一般質問

質問の内容は、定例会開催10日前までに議長に提出し、議長を通じて町長に通告します。質問数に制限はありませんが、質問時間は一時間以内です。

### 一般質問の記事

質問した議員が執筆したものです。原稿は写真、イラスト等を含め1800字以内で要約したものです。原文を尊重して掲載しています。

### 一般質問方式

#### 一括質問一括答弁方式

議員が質問項目すべてを一括して質問。その後町長がその質問項目について一括して答弁を行います。

#### 一問一答方式

文字どおり一つの質問項目ごとに町長から答弁を行います。

小浦おくんち

# 特定健診後の評価はどのように とにかく健診を受けていただく



議員  
淡田邦夫

## 質問

前期・後期と行われている佐々町の特定健診は県内の市町村が注目している一番の自治体である事は承知している。

特定健診はこんなメリットがある。

- 一、メタボの解消ができる
  - 二、生活習慣病を未然に予防できる
  - 三、保健師・管理栄養士から保健指導が受けられる
  - 四、病気予防ができ医療費削減ができる
- となっているが、自分自身の健康管理状況と体力を知ることが一番大切と思う。
- そこで、でんでんパークに保護者ができる軽運動器を設置してはどうか。



検診車

また、各自の体力に応じた体力測定を行い、生活習慣病を未然に予防してはどうか。

## 町長

地域の健康の課題を明確にしなが、データを活用し、改善目標を立て事業を進めている。

長崎県下では佐々町が特定健診の受診率が高い。

また、運動器具については検討する。

# 今後操法大会の練習場の設備は 消防団本部と検討する

## 質問

8月7日、大村の消防学校において長崎県操法大会が行われました。今回、出場チームは4月から本格的に練習を開始し、何度か後援会で練習

を見に行ったが照明も暗かった。

2年後の大会はホースも2本延長するので、練習場所の整備をお願いしたい。

## 町長

次回は自動車でホースを2本延長する。

横幅が不足と考えている。今後、消防団本部と協議し検討する。



でんでんパークに運動器具の設置



操法の練習場所



議員 橋本 義雄

### 北部のまちづくりをどう考える

地域を活かした  
まちづくりを皆さんと  
一緒に進めていく

#### 質問

佐々町まち・ひと・しごと総合戦略が平成27年10月に打ち出され、間もなく1年になるうとしていますが、その進捗状況はどのようなになっているか。

佐々町は炭鉱全盛時代には、2万人を超える人口でした。炭鉱閉山により激減し、過疎化に陥ったが、町・議会・住民の努力により今日の佐々町があるわけです。

いろんな国の

施策で、まち

づくりをすす

めるのもいい

ですが、やは

り地域にあつ

た地域資源を

生かしたまち

づくり、住民

主体のまちづ

くりを考えて

行かなければ

ならないと思

うが、町長の



北部の商業地と佐々川

考えをうかがいたい。特に北部のまちづくりをどう考えているか。

#### 町長

地域住民の代表者で組織する佐々町生涯活躍のまち推進会議の中で、行政と地域の皆さんと一緒に進んでいく。

### 農道、林道をどう管理するのか

シルバーか、業者にたのむ方向でやっていく

#### 質問

農道、林道の管理についてですが、昨年まで環境美化作業員が産業経済課にいたが、林道、農道、そして河川敷などの管理を行い、住民の皆さんから大変喜ばれていた。今年はその作業員の雇用がなくなり、林道、農道が荒れ放題となっている。

この管理をどのように考えているのか。やはり美化作業員は必要だと思う。

5名ほど雇用をし、年間の草刈り作業、冬は道路の落ち葉などの清掃作業を行い、住民が喜ぶ管理をしたらどうか。

#### 町長

環境美化作業員というのは考えていない。シルバーでやっていくところはシルバーでやっていき、大きいところは、専門の業者にたのむ方向でやっていく。



草が生い茂る農道、林道

# 残された施策課題をいつまで処理されるのか

## ①し尿処理委託問題

質問

27年5月の広報紙に「下水道処理施設への投入の為の前処理施設の建設について、住民説明会を実施します」とある。現在、どのような準備状況なのか。

保険環境課長

町内部のしつかりした方針が固まっている。地元には、はいっていない。データのなものは、町長に示しはしましたが、進言するところまでは、いついていません。

副町長

幾度となく町長のほうと話はしています。進言はしておりますが、結果については、まだ至っていません。

町長

1年間民間に委託して、大体六千二百万円程度の支出で済んでいると言うことです。

少し考えさせて頂いて、一定の結論を出すように考えています。断言はできないが、なるべく早く結論をださせて頂きたい。

## ②SSKから購入した土地の利用

質問

小浦免の土地の筆数、地目、面積、金額、契約相手人、契約年月日、登記年月日と企業誘致活動をどのようにされているのか。

副町長

個別に企業誘致活動は、行っておりません。県の事業団に誘致企業があれば、知らせて下さいとお願ひしているところでは。

土地開発基金へは、売れた後に償還していく考えなのか。

土地開発基金への精算は、売却後に精算と言うことで現時点では考えています。

地目と金額から、単価からみて、適正な価格であったのか。

地目は、全部山林です。不動産鑑定士に依頼をし、奥地の山林は、平方メートル当たり630円、奥地以外は、平方メートル当たり650円の鑑定を頂いていました。

総務理事

平成25年度に土地開発基金で購入しています。SSKの土地が51筆、登記地積が19ヘクタール、19万2206平方メートル、平成25年5月31日登記完了。

その後周辺土地1497平方メートル、3筆で230万9550円で25年12月に購入している所です。

## ③統一的な基準による財務諸表の整備状況

質問

「財務書類を作成し、分析、研究をし、財政運営の活用に努めます」と決算報告書にあるが、固定資産台帳の整備状況は、どのようになっているか。

総務理事

固定資産台帳の整備は、終わっている。新しいシステムの更新に向けた作業を行っています。

28年度決算の分を29年度に作るような形になりますので、今年度中にできればと担当としては、考えております。

災害時の拠点になる訳ですので、整備を急がないかと考えております。

## ④庁舎耐震化問題

質問

Is値が震度6から7に耐え得る施設にしておくべきではないのか。

防災の拠点としなくてはいけないのではないかと。佐々はそう言うことはないかと根底に考えがあるのではないかと。

どうしたいとお考えなのか。

町長

本館が0.19。裏側が0.44。別館が0.37と、いずれも耐震基準を満たしていません。早急に結論を出して、災害時の拠点になる訳ですので、整備を急がないかと考えております。



議員 須藤敏規



議員 安文男 永

## 教育委員会制度改革後の状況は

### 課題が解決され教育施策の方向性を共有している

**質問** 教育長のリーダーシップが問われ、いじめの問題、町長との連携強化が改革の中身であったが、その状況はどうか。

**町長** 教育行政の責任者は教育長と明確になった。組織として総合教育会議が機能し、講ずべき措置について町長部局と教育委員会が協議調整を行っています。

教育施設の整備は、公共施設総合計画に基づいて対応を進めてお

**質問** 本町のいじめの現状はどうか。

### 教育長

本町の現状は、あだ名からかい、悪口等軽微なもので、昨年度の認知件数は20件程です。これはすべて数日間で解決しています。

いじめ対策で一番重要

なことは、早期発見・早期対応です。発生の場合は組織的に

対応する体制を整えています。

### 次期学習指導要領のアクティブラーニングで授業はどう変わる現在の延長線上にあり研修を積み効果的な学習に取り組む

**質問** アクティブラーニングという教育手法が導入されるが、子ども同士の話し合い・学び合いで問題解決を図っていくという、まさに本町が掲げる「生きる力」を醸成する教育手法と思うが、これにより学校の授業がどう変っていくのか。

### 教育長

主体的で自ら学ぶというの、現在本町の3校共同研究で実践している取り組みの延長線上にあると考えています。電子黒板のICTを活用したり、子ども同士で教え合ったりしていることから、導入にはスムーズに対応



中学校ICT授業



小学校授業風景

できると考えています。今後研修を積み、効果的な学習学力向上に取り組めます。

### 学校給食のあり方をどう考えているか

### 施設の老朽化・安全性の課題を解決する必要がある

**質問** 学校給食のあり方として、経営改革委員会から給食センター調理方式に転換すべきとの答申が出されているが、あれだけ盛り上げていたのに何も動いていない。アレルギー食対応で困っている方がいる中、安全を図る対応を早く手がけていく必要があるのではないか。

**町長** 学校給食については施設の老朽化、アレルギー対応等いろんな課題が出て来ており、給食センターの調理方式に改める必要があるのではないかと思っています。

ということから、学校施設の整備構想や公共施設等の総合管理計画に乗った対応の中で、早く検討して結論を出していかなければならないと考えています。



▶ 岐阜県神戸町 学校給食センター

給食センターの新設というの、他の学校施設との関連もあり、総合的な事業計画が必要



# 原発の即時停止、 廃炉を求めるとき 現状では難しいと 思っている

**質問** 伊万里市長と鹿児島  
県知事の発言と行動を  
どう受け止めたか。

**町長** 鹿児島、伊万里、壱  
岐市は30キロ圏内。佐々  
町は30キロ圏外。原発  
の問題で判断すべきで  
はない。

は困難ではないか。

**町長**

まだ疑いがあるとい  
う話。規制委員会が評  
価し、10月末までに報  
告を出すことになって  
いる。

問題があれば、何か  
話があるのではないか。

**質問**

福島の現状をどう捉  
えているか。

**町長**

テレビ、新聞等での



議員  
仲村吉博

情報しかないのです、具  
体的に答えるのは難し  
い。

**質問** 福島からの避難者の  
話では、除染が完了して  
いるのは住宅地のみ。  
農業用水は放射線量  
の高い山の谷川から取  
水しているため、雨が降  
るたびに、高い放射能を  
含む腐葉土が川に流れ  
込むと話された。  
佐々川はどうなんで  
しょうか。

**町長** 放射能対策を万全に  
とお願ひしている。

**質問** 九電とも情報の公開  
を求めている。

**町長** 九電に公開を求める  
のか。  
福島は収束していな  
いのではないか。

**町長** 情報をきちっと出し  
てくれと言っている。  
放射能の現状は、収

束したとは思っていない。

**質問**

原発の情報は、逐次住  
民に公開すべきではな  
いか。

**総務課長**

玄海原発の稼働の前  
後、熊本地震後も川内  
原発の影響について説  
明をうけた。  
30キロ圏外の佐々町  
にも説明に来ている。

**質問**

町民に公開するとい  
う約束を求めたい。

**町長**

新聞報道等でもわか  
るので、公開は必要な  
い。

**質問**

原発の即時停止、廃  
炉を求めるときではな  
いか。

**町長**

安価な電力を使用する  
というのが、経済的な考  
え方である。それを変え  
ない限り難しい。



**質問**

学校の空調の拡充  
をいそぐべき。

**教育長**

早急には難しい。  
県下の状況等を見な  
がら、長期的な視野  
で考えていく。

**質問**

何年まで待てばい  
いのか。

**教育長**

学校施設等整備構  
想策定後になる。

**町長**

3校で1億円程度  
かかる。

**質問**

介護保険の減額、免  
除を求める。

**住民福祉課長**

国の考え方なので、  
佐々町は、一般財源を  
投入して軽減すること  
は考えていない。



豊 議員 阿部

# 公共施設等総合管理計画(40年間)の個別実施計画(5カ年)は、いつ頃に示されるのか

## 来年度(H29)には出さなければならぬ

### 質問

平成28年3月に策定された「公共施設等総合管理計画」は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進ということで、国からインフラ施設を含む公共施設等を対象とした総合的な管理計画を策定するよう要請され、計画策定を前提とした新たな地方債措置の対象事業ともなり得るよう進められたと考ええます。

質問 平成28年3月に策定された「公共施設等総合管理計画」は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進ということで、国からインフラ施設を含む公共施設等を対象とした総合的な管理計画を策定するよう要請され、計画策定を前提とした新たな地方債措置の対象事業ともなり得るよう進められたと考ええます。

### 町長

計画では、現状の分析と、将来推計人口も踏まえた公共施設管理の指針

設されたものが43%を占めているということ、今後、大規模改修、建て替えが必要となつてきます。しかしながら人口減少が絡んできます。将来、大体1万人程度になるのではと予測されており、行政コストも上がつてくる中、行政サービスを下させない方法を考えるに、有効な公共施設の活用と管理計画を策定したところ、

個別実施計画の策定状況、進捗状況ということですが、現在、素案の段階で、継続、大規模改修、建て替え、廃止等の整理をしております。課長会等で積極的な議論をし、横断的な協議をと考えており、現段階で具体的な試算は行っておりませんが、現在の施設をそのまま維持する場合は、今後270億円程が必要になってくると見込んでおります。

### 質問

仮定試算の算出条件が、建設後30年未満の施設については、30年目に2年間で

大規模改修、31年以上40年未満は今後10年間で大規模改修、40年以上は建て替えの時期も近いため大規模改修は行わず、建て替えは3年間の事業で実施する。この条件は長期の財政計画を練るために仮定算出されたものであると理解していただけます。仮定であれば、老朽化が進んでいる施設で多いのが教育関係施設及び行政施設であり、庁舎の問題も上がっています。どの部分を廃止、統合、集約化していくのか。個別実施計画が定められていない状況下での修繕、改修にかかるのも予算編成で躊躇が生じたり危惧します。担当各課に具体策の作成を指示されているものと推察しますが、多くの公共施設を所管している課もあり一朝一夕に出来る上がる業務量ではないとは思いますが、全体が揃わないと総合的な調整も出来かねるのではと推察します。再度、指示の状況と進捗状況を伺いたい。

個別実施計画の進捗状況ですけれども、総合管

### 総務理事

個別実施計画の進捗状況ですけれども、総合管

理計画に定めた施設類型別の方針を踏まえ、5年間の計画期間として大規模改修、建て替え、廃止、解体などを区分して作成するよう各課に指示してあります。案を9月上旬に各課より提出され、課長会で一覧表にし協議開始したところ、各課からの状況を見ますと、既の方針が決定している幼稚園と中央保育所の統廃合や予算化されている役場裏のトイレ解体、決定されている事項は方針が記載ありましたが、それ以外の施設については、5年間は当面継続の案で出されている状況です。

総合管理計画にも示されている現施設を全て維持していくことは厳しく、数値目標として面的に約20%削減を目指していく方針であり、再度の検討を課長会の中で協議している状況です。

### 質問

28年度から32年度までの5カ年間は、現在決定しているもの以外は、施設の統合、廃止はなく継

続である。40年間で、20%削減目標、どの部分なのか、いつ頃どのような形でみえるのか。平成27年度1700万円の公費を投じ指針が示された。様々な公共施設の未来像を住民は知りたい。個別実施計画はいつ頃示されるのか。

### 総務理事

いつ頃に建て替え、残さないといけないのか、廃止、統廃合してもよいのでは、各所管課協議の段階であります。横断的な会議で内部議論を尽くし早急に案を示していきたいと思っております。

### 町長

現在、課長会で内部協議をしています。多くの公共施設を抱えており、時間的に厳しい状況もありますが、個別実施計画については、来年度には、きちっと出さなければならぬかと思っております。減らすべきところは減らしながら、全体的なバランスを考えながら実施していきたいと思っております。

## 平成28年9月議会 賛否表

議案 案件名	佐々町教育委員会委員の任命について同意を求める件	道路認定に関する件	平成28年度 一般会計補正予算(第3号)	平成28年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	平成28年度 介護保険特別会計補正予算(第1号)	平成28年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	平成28年度 国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)	平成28年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	平成28年度 農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
福田 喜義	○	○	○	○	○	○	○	○	○
阿部 豊	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寺崎 俊男	○	○	○	○	○	○	○	○	○
永安 文男	○	○	○	○	○	○	○	○	○
橋本 義雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平田 康範	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須藤 敏規	○	○	○	○	○	○	○	○	○
淡田 邦夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仲村 吉博	○	○	●	●	●	○	○	○	○
西 日出海	議長は表決には加わりません								
表決数	9 対 0	9 対 0	8 対 1	8 対 1	8 対 1	9 対 0	9 対 0	9 対 0	9 対 0
結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決

○は賛成 ●は反対

# 総務厚生 委員会

所管事務調査  
8月30日  
**人事評価制度導入に伴う概要**

- 目的
  - 一、能力・業績を公正に把握することで、高い能力を持った公務員を育成する。
  - 二、組織全体の士気の高揚により、公務能率の向上を図る。
- 人事評価
  - 一、能力評価と業績評価の2つを行う。
  - 二、評価結果を5段階の標語付与方式とする。
- 今後の業務
 

人事評価実施規程等の整備の中で、評価基準、評価の方法、評価者の研修、評価期間、面談しての業務目標の設定、自己申告、結果の開示、苦情対応、連絡調整会議など規定を決めていき、10月1日からの導入を考えている。

## 報告

- B型肝炎ワクチンの定期接種について
- 公有財産（普通財産）の売却について
- 庁舎内事故について
- 不妊治療事業費について
- 西肥バスと松浦鉄道の連携事業について

# 産業建設 文教委員会

所管事務調査  
6月24日、7月8日、8月3日、8月31日の4日間、開催した。

## 新水道ビジョン

- 一、佐々町水道事業の理想と目標
  - 二、施策を推進する実現方策
  - 三、経営の見通しと展望
- 町内の水道施設の課題と、それに対する対策案の説明を受けた。

## 県北地区森林組合の合併

佐世保市・松浦市・北松森林組合の合併を進める合併登記を平成29年3月頃に予定している。

## 西九州自動車道路建設にかかる大茂地区地すべり調査経過報告

観測装置（水位計・傾斜計）を設置して地すべり動態観測を秋頃までおこない、その後国の方が観測結果をまとめる予定である。

## 空き家実態調査

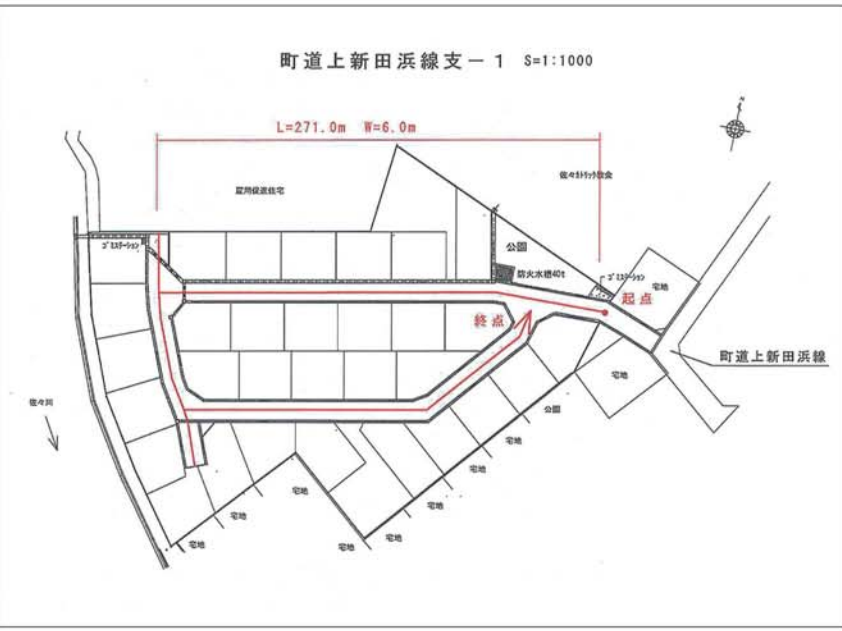
平成26年11月に「空き家対策の推進に関する特別措置法」が成立し、平成27年5月に施行された。成立の背景としては、全国に空き家が増加し、犯罪の現場となったり、倒壊等で近隣住民の生活を脅かしている。

## 道路認定

町道上新田浜線支一「延長が271メートル、幅員が6メートル、側溝舗装についても整備されている。」



浄水場現地視察



## 第2回特集

# 地域交流の拠点として期待を集める交流センター



### 地域交流センター 建設中

進捗状況は9月末で30%です。

順調に進んで11月の上旬には50%になります。完成は来年2月の予定です。

## 完成を待つ利用者の声

### 剣道部

いよいよ待ちに待った交流センターが完成します。完成したら他の地域から道場クラブを呼んで記念大会をやってみたいですね！今後の地域のスポーツ発展に貢献できるように頑張ります！

### 空手部

何年か待った甲斐がありました。今度の武道館は更衣室やシャワー等が完備され、会議室もあり、競技力向上に一役買うことは間違いありません。完成を期待しています。

### 新極真会

新しい交流センターで、新たな交流が生まれることを期待しています。微力ながら協力させていただきます。一緒に頑張ります！

### テコンドー

着工おめでとうございませう。以前の武道館の練習でも、大会において結果を残すことができ感謝の気持ちがあります。新交流センターでは、よりよい環境の下、更に良い結果を残せるよう練習に励みます。

### 柔道部

武道人口が減っているなか、新しい施設で練習ができることは大変喜ばしいことです。交流センターの建設により、佐々町の武道がこれまで以上に活発になるよう指導していこうと思います。



安全面と工程の説明を受ける現場作業員

次回の文化サークルの声を特集します

# 市町村議会議員研修に 参加して

議員 須藤 敏規

7月13日、14日磁賀県大津市にある研修で、全国の市町村議会議員77名とともに、「行政評価を活用した決算審査」のポインント、新地方公会計によるバランスシート等の財務書類を活用した決算審査について研修。

1日目は、決算について

の意義から法定財務書類の定義、各種指標の見方。

2日目は、公会計制度改革による財務書類4表の理解と分析の研修がありました。

歳入歳出決算書と財務書類4表による分析を行い、行政評価として事務事業評価、政策・施策評価を行い、



全国市町村国際文化研修所

何のためにしている仕事なのか。を考えてほしいということであった。行政の仕事で、地域の状態がどう変わったのか。

## 委員長研修

8月25日、県市町村会館で「委員長研修会」が開かれました。

講師2人による講演がありました。

「委員長の任務と運営について」と題して常任委員会への付託、所管事務調査のあり方などを話され、

議会は住民のためのもので、その運営にあたっては、これまでの歴史といまの現場をしっかりと見ることが必要である、と強調された。

元議事調査部長

野村 稔氏

野村 稔氏

野村 稔氏



野村 稔氏

続いて「地方創生と地方議会の役割」と題して、講演がありました。

地方議会の役割は「自治体の立法機関」「自治体の議事機関」と同時に、

①地域の政治的視点や政策情報を集約して公開する。

②政治家を訓練する。

③首長と行政機関を監視する役割がある。

地方創生、地域づくりにかかわって、これからは、農山村の価値が高まっていく時代である。地域づくりは、10年から20年かけてやっていくものであるので、住民の話聞いて地域の力を引き出すことが必要となってくると話された。

読売新聞東京本社

編集局企画委員

青山彰久氏

青山彰久氏



青山彰久氏

## 議会運営 委員会報告

所管事務調査

10月3日

10月4日から6日まで鹿兒島県さつま町、宮崎県国富町を視察予定の件で議長から協議をお願いしたいということで、急遽開きました。

協議の結果

大型で非常に強い台風18号が接近するというところで、視察研修を中止するという事に決定いたしました。



# 議会日誌

庁・佐賀県議会・長崎河川国道事務所・長崎県庁・長崎県議会

25日

委員長研修会

30日

総務厚生委員会

31日

産業建設文教委員会

〔7月〕

4日

県下町議会議員研修会

8日

産業建設文教委員会

11日

議会だより編集委員会

12日

西九州自動車道建設促進協議会理事会

15日

議会だより編集委員会

20日

議会だより編集委員会

22日

議会だより編集委員会

〔8月〕

3日

産業建設文教委員会

10日

西九州自動車道建設促進協議会理事会・総会

22日

西九州自動車道建設促進協議会要望活動（佐賀国道事務所・佐賀県

25日

委員長研修会

30日

総務厚生委員会

31日

産業建設文教委員会

〔9月〕

7日

全員協議会

11日

議会対話の日

14日

議会運営委員会

27日

議会だより編集委員会

27日

9月定例会 1日目

28日

9月定例会 2日目

29日

9月定例会 3日目



西九州自動車道建設促進協議会総会



西九州自動車道建設促進協議会要望活動

## おわびと訂正

前号で誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことおわびし、訂正いたします。

- 9頁2段目7行目
  - 9頁2段目12行目
  - 9頁3段目15行目
- いずれも「稼働」とあるのは、「稼働」の誤りでした。

# 町民の声

## 小浦四町内会親善スポーツ大会開催

7月17日(日)佐世保高等技術専門学校において、小浦四町内会親善スポーツ大会を開催しました。この大会は、小浦の四ツ井樋・水道・浜迎・土手迎町内会が一同に集まり、親睦と融和を深めることを目的に発足、以来38年間の長い歴史をきざみ、今では小浦地区の一大イベントとして定着しています。

2年毎の開催で、町内会持ち回りで担当しており、今年も土手迎町内会がお世話をしましたが、お陰様でたくさんの方の参加があり、和気あいあいとミニバレー、ソフトボール、ドッチボール、玉入れ、グラウンドゴルフの種目を楽しみ、盛大な大会となりました。今後とも地域発展のため、みんなが楽しめる大会と

して、四町内会で力を合わせて継続していくことを確認しました。

町内会長 林 康幸  
土手迎 中山泰典  
四ツ井樋 増本信幸  
水道 田中規義  
浜迎



## 木場町内会

町内会活動の窓口である世代間の交流と環境づくりの一環として、第13回の町内会大運動会を9月11日に口石小学校の運動場で開催しました。

競技は会員のそれぞれの思いを一つに自主防災訓練を取り入れた消火リレーのほか、班対抗の採点競技などで盛会に終わりました。今後色々な行事で世代間の交流を図っていきます。

町内会長 林 勇作



## 灯籠流し

県下一の流れを誇る佐々川をアピールしましょう。

文化会館前でのゴミ捨て精霊流しはがっかりです。諫早、江迎を始め、各地の風情ある灯籠流しを見習いましょう。見返り橋辺りにネットを張れば、川の汚染も無く回収も簡単、中学生ら子供を動員すれば一層盛り上がる事でしょう。手作りの木のわくは張り替えて何年も使えます。

田端道子

**町民の声を募集中!**

TEL62-2101  
FAX62-5398

## 町内会懇談会開催

佐々町議会は、次の3箇所で開催します。

町民の皆様のご意見をお聞きし、町政に反映することを目標としています。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

○土手迎集会所

平成28年11月10日(木)

19時から

○市瀬集会所

平成28年11月11日(金)

19時から

○里集会所

平成28年11月18日(金)

19時から

## 編集後記

町民の方から、嬉しい感想を寄せていただきました。

最近、議会だよりが読み易くなった。スマミからスマミまで読んでいますよ、と。

課題の多い誌面なのに、編集委員一同恐縮しながら、喜んでおります。

それだけに、「おわびと訂正」をくり返していることを、心苦しく申し訳なく思っております。

今号は、いままでも以上に、慎重な編集をすすめてまいりましたが、いかがでしょうか。

10月26・27日、編集委員2名が全国広報研修会に参加します。昨年に続いている研修です。

次号以降に、研修の成果を活かしながら、よりよい誌面づくりをすすめてまいります。

仲村 吉博

**見に来ませんか  
佐々町議会**

**12月中旬に開催予定**